

# 【 会 議 録 】(概要)

日時:平成 20 年 11 月 14 日(金) 18:00~21:30

会議名	越谷市自治基本条例審議会 第 2 部会 第 1 0 回会議	場所	越谷市役所第二庁舎 5 階 研修室 1・2
件名 議題	協議事項 (1) 懇談会等意見集について (2) 条例構造案について (3) 条例素案について(市議会、市議会議員、市長、市職員、推進会議等の項目)		
資料等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
出席者	<b>出席委員</b> 小河原部会長、高橋副部会長、有元委員、伊東委員、宇佐美委員、大熊委員、加藤委員、帆苅委員、佐々木委員(9名) <b>欠席委員</b> なし <b>事務局</b> 田中企画課副主幹、斉藤同主事(3名) 支援者:特定非営利活動法人越谷NPOセンター(1名) <b>傍聴者</b> なし		
内 容	別紙 主な意見等 の通り		
<p>合意・決定事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【資料1】(懇談会等意見集)のうち、「前文」「総則」「その他」の部分について、「意見の趣旨を素案検討の際に考慮する」、「現段階では保留とする」、「既に骨子案に盛り込まれている」等の確認を行った。</li> <li>・【資料2】((仮称)越谷市自治基本条例構造案)について、運営・調整委員会委員長でもある佐々木委員から説明があった。運営・調整委員会での検討を経て、11月16日(日)の全体会へ【資料2】のとおり提案する予定だが、各部会ではこの構造案をベースに素案の検討に入ってほしい、との内容だった。</li> <li>・上記説明を受け、【資料3】(A委員私案)をもとに、「議会・行政」「推進会議」「住民投票」「条例の実効性の確保」等の部分について検討した。          柱書(見出し)について、その条が何について書かれているのかを明確にするため、下記のとおり修正することとした。           <ul style="list-style-type: none"> <li>「市議会」 「市議会の役割と責務」</li> <li>「市議会議員」 「市議会議員の責務」</li> <li>「市長」 「市長の責務」</li> <li>「執行機関及び市職員」 「執行機関及び市職員の責務」</li> <li>「推進会議」 「推進会議の設置」</li> <li>「条例改廃」 「条例の改正手続」</li> <li>「補足」については、削除した。</li> </ul> </li> </ul>			

## 主な意見等

### 「懇談会等意見集 - 前文」について

- ・「調和の取れたまちづくり」という言葉を耳にするが、良い意味での「地区ごとの違い」は、それぞれの特徴として捉えられるので、もちろんあってよいと思う。
- ・快適な生活を志向する一方で、古くからの「田園風景」を多くの市民は求めているのではないだろうか。「むらづくりの視点」という意見には、このままでは田園風景がみるみる失われていってしまうという、地域の方の切実さが表れているのではないか。
- ・農地は、一度失われてしまうと容易に元に戻すことができない。前文などに「農地」や「農地」に関連した概念が盛り込まれることを期待している。
- ・「スポ・レク」という言葉は、あまり近隣市町で聞かないと思う。一つの越谷の特徴として捉えることはできないか。スポーツ・レクリエーション都市宣言も行っている。
- ・「文化」をひとくくりにするのは難しい面がある。「生活文化」「芸術文化」など、多様な意味があると思う。
- ・「地域環境」という概念を本条例の特徴として掲げてはどうか、という議論が運営・調整委員会内であった。

### 条例素案について

- ・私案のうち、「住民投票」と「推進会議」を一つの条の中に書き込んでいるのは、市民参加の一手段としてくることができないか、と考えたことによるもの。
- ・「住民投票」と「推進会議」は、構造案にあるとおり、やはり別の条立てにしたほうがよいと思う。「住民投票はあえて一つの章として位置づけている」との説明もあったので、それに従った形の方がよい。